



Governor's message

地区スローガン「ロータリーを広げよう」

国際ロータリー第2750地区 2022-23年度ガバナー

富澤 為一

「チームロータリー」とともに



イマジン
ロータリー

皆様、いかがお過ごしでしょうか。今年の夏は例年以上に天気に翻弄され、災害の規模が大きくなってきています。この原因は何でしょうか。人類が利便性を優先するあまり、本来の地球の自然環境に大きな傷を負わせたからに他ならないでしょう。私たちは身近なところからできる環境改善に取り組んでいます。しかし他にも何か環境問題に大きく貢献できることはないでしょうか。ロータリーには知恵と経験とグローバルな繋がりがあります。まさに「チームロータリー」です。具体的な行動例として植樹やごみの回収、水辺の清掃などが『ロータリーの友』のネットワーク欄で紹介されています。大変参考になりますのでご一読されることをお勧めします。

9月は「基本的教育と識字率向上月間」・「ロータリーの友月間」です。

世界には教育を受けられず読み書きもできない人々が生活する国や地域が依然としてあります。基本的な教育を受け識字率を上げることにより健康状態の改善、経済の発展、貧困の削減、平和の構築に繋がります。

ウクライナがロシアに侵攻され半年以上経ちました。人命にかかわる行動は断じて許せません。力に力で訴えるのでは真の終息には至りません。一人ひとりが声を上げる行動こそが平和な終息を導き出します。多くの人々が犠牲となり、地域が崩壊しています。世界のロータリアンは究極の目的である誰もが安心安全に暮らせる社会、国際理解と世界平和の実現に向けてウクライナに支援を行っています。難民救済、医療支援、生活必需品の供給、

住まいから仕事の斡旋まで、ありとあらゆる支援をしています。

戦いが終息しても復興には長い長い年月がかかります。教育・健康の基盤である学校、図書館、病院施設等も無残に破壊されました。国の未来を担う子どもたちには基本的な教育が不可欠です。そのためにも早期の再建が必要です。ウクライナの子どもたちの教育を継続していくことが国の復興の底力となります。ロータリーの7つの重点分野を実行することが必要です。

ウクライナの人々が安息を取り戻すまで支援を継続することが、我々ロータリアンの使命です。グローバル補助金を有効に活用し、世界の未来に投資をしていきましょう。昨年度はロータリー財団の災害救援基金を使い、第2630地区の発案により消防車を寄贈しました。今年度は第2750地区が代表となり16地区とともにモジュラー住宅（簡易住宅）を寄贈するプロジェクトを進めています。ロータリービレッジ（ロータリータウン）と名付けて建設中です。

7月25日からガバナー公式訪問が始まりました。コロナ禍ではありますが、クラブ会長、会員の皆様のご理解ご協力をいただき柔軟なスタイルで進めています。ガバナーの役割は元気なクラブづくりのお手伝いです。会員の皆様と直接お会いし、会話の中からお意見やご要望をお聞きして、地区委員会の活動に反映させていきます。コロナに負けることなく会員とともに「チームロータリー」の力を発揮し、元気に社会に貢献していきましょう。

今月は **基本的教育と識字率向上月間・ロータリーの友月間** です。

2022-23年度 第1回クラブ会長・幹事会



日時 2022年7月26(火) 15:00～18:00

会場 ハイアットリージェンシー東京
BIF センチェールーム

1. 会議
 - ・開会点鐘
 - ・国歌斉唱・ロータリーソング
 - ・ガバナー挨拶
 - ・地区研修リーダー挨拶
 - ・戦略計画について
 - ・危機管理について
 - ・R L Iについて
 - ・ロータリーファミリーについて
 - ・P B Gとの交流について
 - ・常設委員会より
 - ・パストガバナー・ガバナーエレクト・ガバナーノミニー・ガバナー補佐紹介
 - ・東京バリアフリーマインドロータリークラブ挨拶
 - ・委員会P R
 - ～休憩～
2. 卓話
 - ・講談「ポールハリス物語」
 - ・報告事項
 - ・閉会点鐘

9月はロータリーの友月間

今年度ロータリーの友地区代表委員をつとめさせていただいている東京新橋ロータリークラブ所属の金澤洋です。9月は「ロータリーの友月間」です。改めて『ロータリーの友』(以下『友』と略称)のことをみんなで考える月にしたいと思います。

『友』の講読義務

『友』は国際ロータリー(R I)の認可を受けたロータリー地域雑誌です。『友』を講読することはロータリアンの義務となっています。

『友』はロータリー情報の宝庫

『友』の誌面ですが、ご承知のように横組みと縦組みのページがあります。横組みページにはR I指定記事(掲載義務のある記事)、特集をはじめ内外のロータリー情報が満載です。縦組みページはほとんどが投稿から成り立っていて、国内クラブの活動状況や情報を共有し、会員が親睦・交流を深める場となっています。さらに、趣味やパズルのページもあり、読んで、見て、楽しい雑誌です。

今年度は「ロータリーの友」創刊70周年。これを記念

ロータリーの友地区代表委員 **金澤 洋** (東京新橋RC)

した新企画が二つあります。その1は、俳句コンテスト(募集期間:22年9月～2023年2月、詳細は『友』9月号に発表)その2は、毎号の特集「Food for Thought」食卓のひと味プラスになる話、話題のスパイスになる話を久保田英夫さん(第2780地区パストガバナー)が毎号お届けします。

9月ロータリーの友月間、次のことを心がけましょう

①『友』をみんなでいっぱい読む。

まずは配布された当日に個人で読んでください。会長・幹事またはご担当委員長は、できれば配布前に読んでおいて、例会で推奨記事を紹介したり、読み上げたりして皆さんと共有しましょう。電子版は一足先に読めますし、『友』事務所に申し込めば1冊事前配布も受けられます。

②『友』に投稿してみる。

ジェニファー・ジョーンズR I会長は、7月冒頭メッセージで「ストーリーを発信しよう」と呼びかけておられます。自クラブの推しのストーリーをぜひ投稿してください。掲載されるとみんなが盛り上がり、クラブに元気が出ます。皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

第1回米山記念奨学セミナー

米山資金推進委員会 委員長 相田 禎延 (東京昭島RC)



地区米山記念奨学委員会は、7月14日(木)にコートヤード・マリオット銀座東武ホテルにおいて「第1回米山記念奨学セミナー」を開催しました(登録98名/出席91名)。当セミナーはクラブ米山記念奨学委員長に就任された皆さまへ、米山記念奨学事業の目的やその歴史、また寄付についてご理解を深めていただくために毎年度2回開催しています。

当日のセミナー前半では、ご臨席いただいた富澤為一ガバナーおよび、宮崎陽市郎ガバナーエレクトのご挨拶のあと、土居通明 米山記念奨学副委員長から、米山記念奨学事業の概要についてお話をさせていただき、また、3つの小委員会から各委員会の活動についてご説明させていただきました。

セミナー後半は、本来であれば円卓を囲んでグループディスカッションを行う予定でしたが、新型コロナウイルス

ス第7波の感染が広がり始めたこともあり、ファシリテーターとして当方が、ご出席の皆さまへ米山奨学生との関わり方や寄付金の集め方などについて、質問をさせていただき、各クラブの取り組みについて回答していただく形で進行了しました。

クラブごとに米山記念奨学事業への取り組み方や、特別寄付の集め方は異なるため、さまざまな考え方や具体例を出席者全員で共有できる貴重な機会となりました。

ウクライナ問題をはじめとして世界情勢が混沌としている今こそ、米山記念奨学事業の目的である国際理解、親善、平和の推進が必要なのではないかと感じます。

米山奨学生をサポートして、母国と日本との懸け橋になってもらい、将来の世界平和の一翼を担ってほしい。そのために私たちロータリー会員が継続して協力する必要があり、皆さまのご理解とご協力を賜りたい次第です。

ガバナーノミニー・デジグネート候補者推薦について

国際ロータリー第2750地区のクラブは、国際ロータリー細則第12条(12.030.3.他)に基づいて、2025-26年度のガバナーに就任する予定のガバナーノミニー・デジグネート候補者を1名推薦することができます。

なお、同細則第12条(12.030.4.)に定められている通り、地区ガバナー指名委員会がその選出を行うに当たっては、「その選出の範囲は地区内クラブによって推薦され

た候補者に限定されるものではない」ことを予めご承知置き願います。

本件に関する推薦を希望されるクラブは、RI細則を参照の上、2022年10月31日(月)迄に(期日厳守)、地区ガバナー指名委員会委員長(ガバナー事務所内)宛に必着するよう親展郵送にて候補者推薦書をご提出ください。

インターアクト年次大会

7月30日(土)、第41回インターアクト年次大会が開催されました。大会テーマを「SDGsに向けて～2030年の世界を創造する～」と設定し、新型コロナ感染の影響で開催そのものが危ぶまれていましたが「集まらない年次大会」をコンセプトにZoomによるオンラインでハイブリット方式による年次大会が試みられました。開催にあたりホストクラブの大森学園高等学校インターアクトクラブ(IAC)、顧問教師、教職員、東京蒲田ロータリークラブ会員方のコロナ感染対策に万全を期して周到なる準備を重ねるご尽力により、大会を迎えることができましたことに深く感謝申し上げます。

昨年に引き続き午後からの開催とし時間短縮を余儀なくされましたが、富澤ガバナーをはじめ189名のロータリアン、237名のインターアクター、9名のローターアクターの参加を得て、第I部<インターアクトの部>では、各校活動報告をプロモーションビデオで放映した後、グループワークとして9班に分かれオンラインによるグループディスカッションが行われ、9名のローターアクターがファシリテーターとなりRLIオンライン方式により活発に議論が盛り上がり成果を得たと評価できます。

第II部<式典の部>では第I部の活動報告後、日本工学院

青少年奉仕委員会 委員長 **森田光一** (東京大森RC)

専門学校の野崎甚司氏による「中高生とSDGs」と題し基調講演をいただきました。インターアクターは、その目的の一つに社会奉仕と国際奉仕を通じて新しい文化を発見し、国際理解を推進し、学校と地域社会におけるリーダーとなるためのスキルを養うことにあります。年次大会はその培われた成果の発表の場でありインパーソンが原則です。

今回「集まらない年次大会」としてZoom開催となりましたが地区インターアクト活動の一つの試金石となったと思います。それはコロナ禍であることもしかりですが、IACの活動が放課後という制約された時間内、顧問の先生方も時間的制約の中で、RIプログラムとしての基準の維持と各校の活動における情報の共有と意見交換の場としての会長・幹事会、顧問教師会は不可欠ですが実施が困難であることが現実です。Zoomがツールとして解決の手段として大きな武器になると思われます。

また、PBGのIACとの交流も可能であり、活動の幅も飛躍的に広がるのが期待できます。その意味でも今年大会は、コロナ禍を逆手に取った、一つのパイロットプログラムとしての価値も高かったのではないのでしょうか。

9月の地区の予定

9月2日(金)	第1期新会員オリエンテーション(対象者のみ)	会場:芝公園フロントタワー
9月5日(月)	ガバナーエレクト研修セミナー(GETS#1)(~6日(火))	会場:グランドプリンスホテル高輪
9月7日(水)	ガバナー公式訪問 懇談会 東京たまがわ・東京多摩グリーン・東京調布むらさき 地区研修リーダーのためのセミナー(DTS)	会場:調布クレストンホテル 会場:グランドプリンスホテル新高輪(予定)
9月8日(木)	ガバナー公式訪問 懇談会 東京稲城・東京iシティ ガバナー公式訪問 東京多摩東グループ	会場:府中の森 芸術劇場
9月13日(火)	ガバナー公式訪問 東京みなと・東京芝	会場:東京プリンスホテル
9月14日(水)	第2回米山記念奨学生カウンセラーセミナー(対象者のみ)	会場:学士会館
9月15日(木)	ガバナー公式訪問 東京サンライズ汐留・東京グローバル	会場:ザ・ロイヤルパーク アイコニック東京汐留
9月16日(金)	第8回地区役員会(地区出席対象者のみ)	会場:コートヤード・マリオット銀座東武ホテル
9月17日(土)	RYLA2022	会場:オリンピック青少年センター
9月19日(月・祝)	RYLA2022	会場:オリンピック青少年センター
9月20日(火)	ガバナー公式訪問 東京新橋	会場:第一ホテル東京
9月21日(水)	RLI Part I	会場:オリンピック青少年センター
9月22日(木)	ガバナー公式訪問 東京南・東京赤坂・東京麻布	会場:東京會館
9月26日(月)	ガバナー公式訪問 東京あけぼの	会場:Ginza PHOENIXPLAZA 3階
9月27日(火)	ガバナー公式訪問 東京日本橋・東京日本橋西	会場:パレスホテル東京
9月28日(水)	第3回ガバナー補佐研修会	会場:セルリアンタワー東急ホテル
9月29日(木)	ガバナー公式訪問 東京中央・東京中央新	会場:帝国ホテル
9月30日(金)	ガバナー公式訪問 東京銀座新・東京銀座・東京築地	会場:コートヤード・マリオット銀座東武ホテル

パシフィックベイスングループ (PBG) の活動紹介

PBGガバナー補佐 **森崎 暢子** (パラオRC)

パシフィックベイスングループ (PBG) では 5 月末に 3 年ぶりにグアムでの会長エレクト研修会セミナー (PETS) と地区研修・協議会を開催しました。コロナの影響で物理的な交流がかなり制限され、過去 2 年間はオンラインのみでの開催でしたが、今年はやっと規制が緩和され無事に対面での研修を行うことができました。PBGのロータリアンたちはコロナの間は日本の地区大会に行くこともかなわず、皆それぞれの島からほぼ出ることができない状態でありましたので、PETSでは日本からいらした富澤ガバナー、服部研修リーダーとお会いすることができ、また他の島から来たメンバーとともに研修に臨み、会長、幹事それぞれが地区とグループとしての結束を再確認でき、とても有意義な研修となりました。



PETSの翌日にはグアムサンライズRCとタモンベイRCの合同プロジェクト「イパオビーチ公共公園」の歩道建設の完了テープカットセレモニーが行われ、グアムのルー・レオン・ゲロー知事にも参加いただき、PBGのメンバー、ガバナー共々皆で喜びを分かち合いました。

PBGはグループ内だけでもアメリカ合衆国、パラオ共和国、ミクロネシア連邦と三つの国家を含む特異なグループであり、また各クラブ内にはさまざまな人種のメンバーがいることが一般的です。国際ロータリーの信念である「多様性・公平さ・インクルージョン」(DEI)をクラブ単位で実感し、行動することができます。またこのPBGを含む我々第 2750 地区は地区内に 4 개국を含むこととなり、このDEIの先駆をなす文化を培うことができると信じております。「私たちは多様性を重んじ、すべての背景、年齢、民族、人種、肌の色、障害、学習スタイル、宗教、信条、社会経済的立場、文化、婚姻状況、使用言語、性別、性的指向、ジェンダー自認だけでなく、異なるアイデア、考え、価値観、信念を持つ人びとによる貢献を大切にします」。第 2750 地区の仲間とともに活動することはこの国際ロータリーの信念をととても身近に感じ、世界に持続可能

な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動をする世界を目指すことに繋がるのではないのでしょうか。

もちろん多様性を持つ仲間と行動をともにすることは多くの困難に直面します。

本年度、私がガバナー補佐となり、目標としていることがあります。PBGの各クラブ間や日本のクラブとのコミュニケーションの際に言語や時差、価値観の違い、さまざまな面での「バリア」がありますが、写真やSNS、オンラインツールなどを使い、活動をできる限り目に見えるように発信し、情報共有を活性化させることです。各クラブの Facebook 等では活動の様子などを随時更新しておりますので、言葉がわからなくても写真や映像で日本の皆さまにもPBGの活動をより知ってもらい、そしてお互いの今後の更なる交流と発展につながるよう努めてまいります。

前回の記事でも紹介させていただきましたが、来年 2023 の 3 月にPBGは 50 周年記念を迎えます。2023 年 3 月 19 日から 25 日の一週間をロータリーウィークとしてグアムでさまざまなイベントを行う予定です。内容は随時更新しますが、3 月 22 日にメイン記念式典ディナー、その前後に 2 回のゴルフトーナメント、記念ブックや映像の作成、学生のエッセイコンテスト、クラブ創立メンバーの表彰を行うなどの計画をしております。サイパン、パラオ、ポンペイ、チュウクのクラブも各地域でそれぞれクラブの歴史紹介のイベントを開くなどの企画をしています。コロナの影響で旅行をする方も少なくなり、物理的な交流もかなり制限されていたのですが、やっと島ごとの規制緩和も進み人々の交流も戻りつつありますので、PBGのクラブ総力を挙げてイベントを盛り上げ、地元地域経済発展のためにもぜひ日本のロータリアンの皆さまにもグアムにお越しいただければと思います。





この記事は、各クラブへの
「ガバナー月信 配信版」で
ご参照ください。

クラブ出席率の地区報告について

クラブ出席率の提出義務は制定案 22-85 採択により地区への提出義務がなくなりましたが、ガバナーの要望により毎月、地区への提出をお願い致します。またクラブ会員の入退会報告も、従来通り毎月、地区に提出ください。

千代田グループ			
クラブ名	22/07/01	22/07/末	増減
東京南	181	181	0
東京芝	61	66	5
東京新橋	52	52	0
東京赤坂	50	51	1
東京みなと	33	32	-1
東京麻布	17	17	0
東京グローバル	19	18	-1
東京サンライズ汐留	17	18	1
計	430	435	5

山の手東グループ			
クラブ名	22/07/01	22/07/末	増減
東京西	186	186	0
東京城西	52	54	2
東京西南	36	36	0
東京原宿	14	14	0
東京杉並	36	38	2
東京神宮	27	27	0
東京恵比寿	109	110	1
東京広尾	28	28	0
東京渋谷	35	35	0
東京六本木	55	55	0
東京愛宕	36	37	1
計	614	620	6

多摩中グループ			
クラブ名	22/07/01	22/07/末	増減
東京立川	119	120	1
東京小金井	39	39	0
東京国分寺	38	38	0
東京三鷹	41	40	-1
東京昭島	51	51	0
東京国立	38	40	2
東京立川こぶし	85	85	0
東京井の頭	25	25	0
東京昭島中央	48	48	0
東京武蔵国分寺	42	43	1
東京小金井さくら	28	28	0
東京国立白うめ	15	17	2
東京ピースウィングロータリーEクラブ	20	20	0
計	589	594	5

銀座・日本橋グループ			
クラブ名	22/07/01	22/07/末	増減
東京銀座	175	175	0
東京日本橋	195	198	3
東京築地	66	66	0
東京日本橋東	39	40	1
東京中央	182	183	1
東京日本橋西	43	45	2
東京銀座新	77	78	1
東京シティ日本橋	32	33	1
東京中央新	59	59	0
東京あけぼの	18	18	0
東京山王	35	35	0
東京バリアフリーマインド	17	16	-1
計	938	946	8

山の手西グループ			
クラブ名	22/07/01	22/07/末	増減
東京世田谷	41	41	0
東京目黒	30	30	0
東京成城	14	14	0
東京世田谷南	89	89	0
東京城南	25	25	0
東京山の手	77	78	1
東京成城新	30	30	0
東京青山	17	17	0
東京自由が丘	13	13	0
東京米山友愛	35	35	0
東京米山ロータリーEクラブ2750	35	35	0
東京代官山	28	28	0
計	434	435	1

多摩東グループ			
クラブ名	22/07/01	22/07/末	増減
東京府中	47	50	3
東京調布	64	65	1
東京多摩	16	16	0
東京稲城	26	25	-1
東京武蔵府中	36	36	0
東京たまがわ	14	17	3
東京多摩グリーン	23	22	-1
東京調布むらさき	62	67	5
東京iシティ	18	19	1
計	306	317	11

京浜グループ			
クラブ名	22/07/01	22/07/末	増減
東京羽田	52	55	3
東京品川	36	39	3
東京大森	31	32	1
東京品川中央	24	25	1
東京田園調布	38	38	0
東京港南マリーン	12	12	0
東京大崎	23	23	0
東京蒲田	65	65	0
東京京浜	24	24	0
東京田園調布緑	18	18	0
東京白金	26	27	1
東京高輪	19	20	1
計	368	378	10

多摩南グループ			
クラブ名	22/07/01	22/07/末	増減
東京八王子	59	60	1
東京町田	66	66	0
東京日野	31	31	0
東京八王子西	98	100	2
東京町田・中	22	24	2
東京八王子東	34	35	1
東京八王子南	78	77	-1
東京町田サルビア	36	39	3
東京飛火野	22	22	0
東京町田東	26	26	0
東京八王子北	42	42	0
計	514	522	8

パシフィックバيسングループ			
クラブ名	22/07/01	22/07/末	増減
GUAM	53	53	0
SAIPAN	50	50	0
TUMON BAY	64	64	0
NORTHERN GUAM	32	32	0
PHONPEI	16	16	0
PALAU	16	16	0
GUAM SUNRISE	16	16	0
TRUK LAGOON	8	8	0
E-CLUB of PAGO BAY GUAM	25	25	0
計	280	280	0
国内 88 クラブ計	4,193	4,247	54
地区 97 クラブ計	4,473	4,527	54

Rotary Family

2006 - 08 年に米山記念奨学金プログラムに奨学生として参加、現在は母国のラオスで株式会社マージオンを設立し、社会起業家として活躍しているヌイ ワンマニ チャンニヤケムさんにお話を伺いました。

Rotary Family Voice D2750 第15号

Make change happen

～次世代に新しく、良い事を残すために～

2006-08年度米山記念奨学生 ヌイ ワンマニ チャンニヤケムさん

https://rid2750rotaryfamily.jp/yoneyamascholarships/vanmany_nui/



国際ロータリー第2750 地区 2022-23年度 ガバナー 富澤 為一

第2750地区ホームページ

www.rid2750.org

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行：ガバナー 富澤 為一 (2022-23) Tameichi Tomizawa 2022

編集・制作：ガバナー月信・年次報告委員会

- | | | |
|----------------------|------------------|------------------------|
| 委員長 石川 和子 (東京中央新) | 委員 大橋 雅英 (東京日本橋) | 諸星 宗幸 (東京八王子西) |
| 副委員長 河村 勝久 (東京立川こぶし) | 二神 典子 (東京築地) | 浅川 立憲 (東京八王子西) |
| 太田 智 (東京中央) | 吉澤 靖司 (東京中央) | 吉本 直之 (東京町田サルビア) |
| | 海渡 千佳 (東京中央新) | 武藤 由莉 (東京オーキッド世田谷南RAC) |

